

地球温暖化対策実施状況報告書

2019 年 8 月 16日

（報告先）
横浜市長

住所 神奈川県横浜市旭区本宿町5番地

氏名 高梨販売株式会社
代表取締役社長 高梨 信芳

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第2項の規定により、次のとおり報告します。

1 地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の氏名又は名称 （代表者の氏名）	高梨販売株式会社 代表取締役社長 高梨 信芳				
事業者の主たる 事業所の所在地	神奈川県横浜市旭区本宿町5番地				
主たる事業の業種	大分類	I 卸売・小売業			
	中分類	5 2 飲食料品卸売業			
該当する 事業者の要件	<input type="checkbox"/>	条例施行規則（以下「規則」という。）第89条第1項第1号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第2号該当事業者			
	<input checked="" type="checkbox"/>	規則第89条第1項第3号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	地球温暖化対策事業者以外の事業者（任意提出事業者）			
	原油換算エネルギー使用量		kl	自動車の台数	121 台

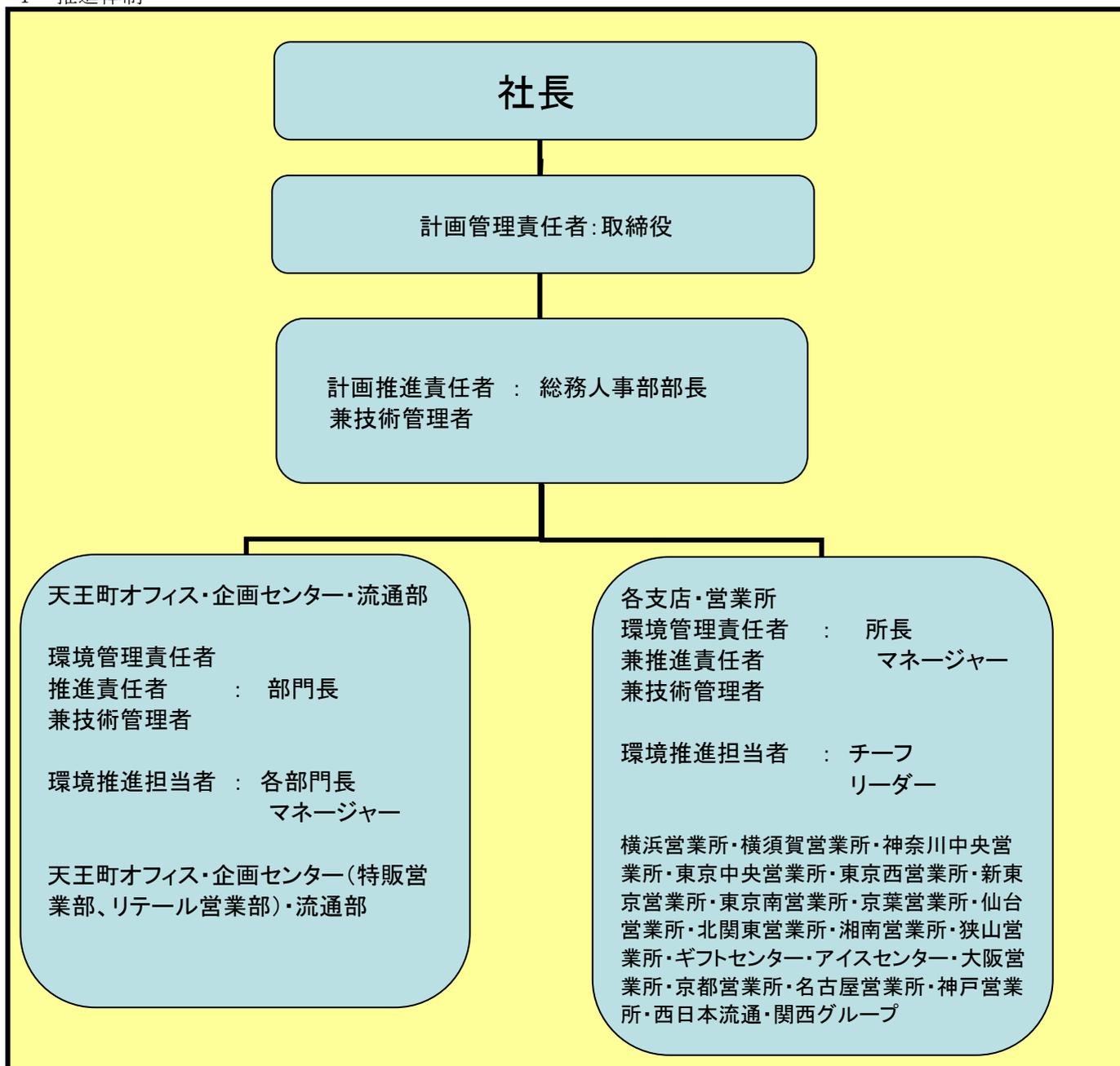
2 計画期間及び実施年度

計 画 期 間	2016	年度	～	2018	年度	実 施 年 度	2018	年度
---------	------	----	---	------	----	---------	------	----

3 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

<p>[基本方針]</p> <p>・限りある天然資源を有効活用する為に、エネルギー消費及び排出CO₂の抑制、削減に取り組む。</p> <p>[主要なエネルギー使用設備の更新等の検討]</p> <p>①更新の対象となる主要なエネルギー使用設備</p> <p>②上記①の設備を選択した理由</p> <p>③設備更新スケジュール</p>
--

4 推進体制



5 公表の方法等

ホームページ	アドレス	
窓口で閲覧	閲覧場所	高梨販売株式会社 天王町オフィス
	所在地	横浜市保土ヶ谷区神戸町134横浜ビジネスパークテクニカルセンター1階
	閲覧可能時間	9時～17時
冊子	冊子名	
	入手方法	
その他		

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

6の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第1号及び第2号該当事業者）

基準年度 （年度）	基準排出量		t-CO ₂			基準原単位		t-CO ₂ /	
	調整後		t-CO ₂			目標原単位		t-CO ₂ /	
目標年度 （年度）	目標排出量		t-CO ₂	削減率		%		削減率	
排出の抑制に係る目標の設定の考え方									
事業者全体としての目標等									
第一年度 （年度）	排出量		t-CO ₂	削減率		%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率		%			削減率
目標等の達成状況及び説明									
第二年度 （年度）	排出量		t-CO ₂	削減率		%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率		%			削減率
目標等の達成状況及び説明									
第三年度 （年度）	排出量		t-CO ₂	削減率		%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率		%			削減率
目標等の達成状況及び説明									
計画期間全体の排出状況に関する説明									

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

6の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第3号該当事業者）

基準年度 (2015年度)	基準排出量	567	t-CO ₂			基準原単位		t-CO ₂ /	
	調整後	567	t-CO ₂			目標原単位		t-CO ₂ /	
目標年度 (2018年度)	目標排出量	550	t-CO ₂	削減率	3.0 %	削減率		%	
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配送コース効率化、委託化による保有車両台数の削減 ・ エコドライブ継続による低燃費走行の維持、管理 ・ 高年式車両の燃費基準達成車両への入替え ・ エコタイヤ（乗用車）の導入 								
事業者全体としての目標等									
第一年度 (2016年度)	排出量	578	t-CO ₂	削減率	▲ 2.0 %	排出原単位		t-CO ₂ /	
	調整後	578	t-CO ₂	削減率	▲ 2.0 %		削減率		%
目標等の達成状況及び説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配送コース効率化により、基準年度比で普通貨物自動車の走行距離及び使用燃料量が其々2.4%、3.0%削減出来、排出CO₂量の削減の要因となった。 ・ 燃費基準達成車両への入替え、エコドライブ意識の継続により基準年度比で1.6%の燃費向上。 								
第二年度 (2017年度)	排出量	537	t-CO ₂	削減率	5.3 %	排出原単位		t-CO ₂ /	
	調整後	537	t-CO ₂	削減率	5.3 %		削減率		%
目標等の達成状況及び説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 燃費基準達成車両への入替え、エコドライブ意識の継続により基準年度比で3.5%の燃費向上。排出CO₂の削減の要因となっている。 								
第三年度 (2018年度)	排出量	550	t-CO ₂	削減率	3.0 %	排出原単位		t-CO ₂ /	
	調整後	550	t-CO ₂	削減率	3.0 %		削減率		%
目標等の達成状況及び説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 燃費基準達成車両への入替え（低公害、低燃費車の導入割29.0%→31.9%）、車両の使用適正意識（エコドライブ含む）が排出CO₂の削減の要因となっている。 								
計画期間全体の排出状況に関する説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3ヵ年で、当初の計画は達成出来たが、業務拡大及び流通業界の人員不足の慢性化による外部委託から自社配送への転換等の状況もあり全体としては難しい局面となっている。燃費基準達成車両への入替えを積極的に行ない、エコドライブ意識の定着が結果達成に繋がっている。 								

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

7 事業所等における温室効果ガスの排出状況

事業所等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO ₂)						
3,000k l 以上								
1,500k l 以上 3,000k l 未満								
500k l 以上 1,500k l 未満								
500k l 未満								
合計								

8 自動車における温室効果ガスの排出状況

自動車の区分	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	台数(台)	排出量の 合計(t-CO ₂)						
普通貨物自動車	63	362	61	311	64	320	63	333
小型貨物自動車	33	128	34	137	32	126	30	123
大型バス								
マイクロバス								
乗用自動車	26	77	27	84	27	73	28	78
合計	122	567	122	532	123	519	121	534
低公害かつ低燃費な車の 導入割合(%)	12.9	%	20.1	%	29.0	%	31.9	%

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

9の1 重点対策の実施状況（第1号及び第2号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度						第二年度						第三年度									
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況				
第1号及び第2号該当事業者	1	推進体制の整備	事業者全体(市内分)		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	2	主要なエネルギー使用設備の更新等の検討	事業者全体(市内分)		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	3	機器管理台帳の整備	事業者全体(市内分)		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	4	照明設備の運用管理	事業者全体(市内分)		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	5	エネルギー使用量の把握	個別票対象事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	6	各種図面の整備	個別票対象事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	7	外気導入量の適正管理	個別票対象事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	8	フィルター等の清掃	個別票対象事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	9	ポンプ、ファン及びブロワーの適正な流量管理	個別票対象事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	10	変圧器の需要率管理、効率管理	個別票対象事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	11	室内温度の適正管理	事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	12	地下駐車場の換気管理	事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	13	照明設備の高効率化	事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	14	事務所機器の待機電力管理	事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	15	機器性能管理	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	16	冷凍機の冷水出口温度管理	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	17	燃焼設備の空気比管理	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	18	排出ガス温度の管理	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	19	蒸気配管のバルブ等の保温	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	20	工業炉表面の断熱強化	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	21	コンプレッサの吐出圧の適正化	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	22	コンプレッサの吸気管理	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		

9の2 重点対策の実施状況（第3号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度						第二年度						第三年度									
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況				
第3号該当事業者	23	推進体制の整備	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	5/5	—	年度		実施済	5/5	—	年度		実施済	5/5	—	年度		実施済	5/5	—	年度	
	24	自動車の適正な使用管理	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	—	136/136	年度		実施済	—	134/134	年度		実施済	—	133/133	年度		実施済	—	133/133	年度	
	25	エネルギー使用量等に関するデータの管理	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	—	136/136	年度		実施済	—	134/134	年度		実施済	—	133/133	年度		実施済	—	133/133	年度	
	26	エコドライブ推進体制の整備	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	5/5	—	年度		実施済	5/5	—	年度		実施済	5/5	—	年度		実施済	5/5	—	年度	
	27	自動車の適正な維持管理	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	5/5	—	年度		実施済	5/5	—	年度		実施済	5/5	—	年度		実施済	5/5	—	年度	

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

11 再生可能エネルギー利用設備等の導入状況

番号	設備機器の種類	導入年度	性能等	備考
1		年度		
2		年度		
3		年度		
4		年度		
5		年度		

12 クレジット等に関する取組状況

番号	種類	年度	オフセット対象範囲	特定温室効果ガス換算量	備考
1					
2		年度			
3		年度			
4		年度			
5		年度			

13 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度までの対策	<ul style="list-style-type: none"> ・水使用量の前年対比での削減 ・廃棄物量の前年対比での削減 ・電気使用量、ガス使用量の前年比での削減 ・廃棄物のリサイクル率前年比での向上
計画期間内に実施する対策	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー（電気、ガス、石油）消費量の昨年対比での削減 ・温室効果ガス（炭酸ガス）排出量の前年対比での削減 ・廃棄物の削減、リサイクルの推進
第一年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・水使用量：前年比77.4%（22.6%削減） ・廃棄物量：前年比77.1%（22.9%削減） ・廃棄物リサイクル量：前年比74.4%（25.6%削減） ・リサイクル率98.4%（1.6%減）
第二年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・水使用量：前年比99.7%（0.03%削減） ・廃棄物量：前年比89.9%（10.1%削減） ・廃棄物リサイクル量：前年比91.1%（8.9%削減） ・リサイクル率101.8%（1.8%増） ・電力使用量 第一年度：前年比95.2%（4.8%削減） ・ガス使用量 第一年度：前年比349.5%（249.5%増） 第二年度：前年比94.7%（5.3%削減） 第二年度：前年比141.3%（41.3%増）
第三年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・水使用量：前年比84.0%（16.0%削減） ・廃棄物量：前年比71.1%（28.9%削減） ・廃棄物リサイクル量：前年比103.4%（3.4%増） ・リサイクル率99.7%（0.3%減） ・電力使用量 第一年度：前年比95.2%（4.8%削減） ・ガス使用量 第一年度：前年比349.5%（249.5%増） 第二年度：前年比94.7%（5.3%削減） 第二年度：前年比141.3%（41.3%増） 第三年度：前年比77.6%（22.4%削減） 第三年度：前年比58.9%（41.1%削減）

14 実施状況等に対する自己評価

<ul style="list-style-type: none"> ・事故防止として社内で安全運転基本走行10ヶ条を掲げ、安全運転に取り組んでおります。 ・エコドライブ強化月間（年2回、5月、11月）を開催し、地球環境保全意識の向上を目指しております。 ・車両の点検、整備を確実にしない、耐用年数の延長を図っております。 ・燃費基準達成車両への入替を促進し、使用燃料及び排出CO₂の削減に寄与しております。 ・その他対策に於いても、全社的意識向上から改善効果があらわれております。
